

京都市立銅駝美術工芸高等学校における新型コロナウイルス感染症対策

令和2年5月22日

教育活動再開にあたり、本校では以下の対策を講じ、生徒及び教職員の健康管理と感染拡大防止に努めます。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 毎日の検温と健康観察の実施
- 授業中や登下校時のマスク着用
- 登校時や休憩時間、昼食前等のこまめな手洗いの徹底
- 多くの生徒が手を触れる部分の消毒
- 換気の励行、「3密」（密閉・密集・密接）回避
- 手洗い石けん、消毒用アルコール、除菌シートを各所に設置

登校時

- 「健康観察票」を活用した健康管理を行います。ご家庭でも毎朝のお子様の検温にご協力ください。必ず登校前に必ず検温し、「健康観察票」に記入して持参し、担任に提出してください。6月8日以降は、「健康観察票」は学校の個人BOXで保管し、登校してから記入の上、担任に提出することにします。
- 登校時に健康観察票に記載がない場合等、健康状態が確認できない場合は、検温等を実施し、発熱等がないことを確認して教室に入室していただきます。登校後、お子様に発熱等があれば、保護者にご連絡しお迎えをお願いいたしますので、ご協力ください。
- 発熱等の風邪症状がある場合は、欠席連絡の上、自宅で休養してください。
- 家からマスクを着用して登校してください（下校時も同様）。
- 登校した際の手洗いや消毒の励行を指導します。
手洗いは、流水と石けんで丁寧に行うよう指導します。
共用による感染を防ぐため、手を拭くタオルやハンカチ等を必ず持参させてください。

活動中

- 生徒、教職員は、必ずマスクを着用して教育活動を行います。
やむを得ずマスクを外す場合や場面では、咳エチケットを守るよう生徒に指導します。
（事情があってマスクを付けられない場合は、学校へご相談ください。）
- 教室等の換気をこまめに行い、密閉を回避します。（空調使用時も同様）
- 教育活動においては、可能な限り間隔を開けて身体的距離を確保し、密集・密接を回避します。
- 昼食時は、飛沫を避けるため、近距離で向かい合せでの会食をしないよう、指導します。
- 食堂を利用する際には、時差を設けて食券を購入し、対面での食事をしないように指導します。
- 食事前、トイレの後、体育や実習の前後など、こまめに手洗いをを行うよう指導します。

消毒の徹底

- 多くの生徒等が手を触れる場所は、適宜、消毒用エタノール等による消毒を行います。
- 生徒が自覚的にこまめな手洗い、消毒を励行するよう、手洗い石けん、消毒用アルコール、除菌シートを校内の各所に設置します。